

長畝ふるさと通信



【2021年12月号】

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。

■ 我慢はいつまで続くのか

コロナ戦争が始まって2年が経ちました。日本ではようやく終息を迎えたと思ったら、オミクロンという感染力の強いウィルスがまた、猛威を振るいそうです。昨年は米価の更なる下落に、おけさ柿の甚大な霜害も重なって大打撃を受けた佐渡百姓達。今年は中国の肥料輸出規制などで肥料価格が高騰し、既に意気消沈気味です。世界ではコロナ感染者が3億人を超えたそうで、どこまで我慢しても報われそうにありません。そんな最中に50億円もかけて宇宙へ行くだなんて、とても考えられません。年末ジャンボ宝くじ10億円当選しても宇宙すらいけないのですから、庶民の夢は何とも悲しいものです。



お正月の田んぼには雪が積もり、トキの足跡が自由気ままについています。感染症の専門家には「今年の夏にはコロナもただの風邪になる」という見解もあるそうですが、人間も自由に歩きたいですね。先の見えない我慢は続きません。夏には宇宙とはいかなくても、民族大移動ができるくらいの世の中になっていることを期待して、もうひと頑張りしてみますか。